

令和 7 年第 2 回西之表市議会定例会

所信表明並びに提案理由説明

おはようございます。

本日、ここに令和7年第2回西之表市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には御出席くださいます、誠にありがとうございます。

初めに、5月28日から29日にかけて、議長と共に本市独自要請活動として地元選出国會議員や各省庁を訪問し、農林水産省では「農林水産振興に対する要望書」を、内閣府では「有人国境離島法による離島振興に関する要望書」を提出してまいりました。

農林水産業者の負担を軽減するとともに、生産意欲を維持し、持続的な農林水産振興を図る為の支援や、離島という厳しい自然的・社会的条件下で、懸命に生活を営む市民の実情を訴えて、国による一層の対策や支援を求めたところでございます。

また、防衛省に対しては、「米軍空母艦載機着陸訓練（FCLP）に関連して、米軍機が西之表市上空を飛行しないことの担保を求める要望書」及び「自衛隊施設整備に伴う市民の期待の声の実現を求める要望書」を提出してまいりました。引き続き、国の動きを正確に見極め、工期の長期化に伴う影響への対応に努めながら、市民生活への不利益を排し、市民の皆様の幸福や利益を追求してまいります。

次に第1回定例会以降に行われた市のイベントなどの取り組みについてご紹介いたします。

去る４月１日と８日にクルーズ船バイキング・エデン号が寄港しました。２回にわたる乗客６６０名の内、イギリス、カナダ等２０ヶ国から２５１名の外国人乗客も来島され、市街地散策など楽しめました。

また、６月２日の３回目のクルーズ船寄港では、乗客８００名程が来島し、本市の特産品販売、火縄銃試射等、本市の魅力を充分伝えられたと感じています。今後も４回のクルーズ船寄港が予定されていますので、商店街等、各団体との連携を強化し、機会を活かしてまいります。

４月１９日から２０日にかけては、種子島観光協会と連携し、「デカイカハンターin 種子島」と「キッチンカーキャラバン in 種子島」を同時開催いたしました。釣りイベントには、島内外から約７０名の参加、キッチンカーキャラバンには約２，５００人の家族連れの方々が来場し、大いに賑わったところです。

５月１１日、日曜日には、まちかどインフォメーションセンターにおいて、母の日マルシェを開催し、多くの出店と来場者で賑わいました。

また、同日に第２２回生涯スポーツ大会が行われました。ソフトボールをあっぱ〜らんどで、グラウンドゴルフを市営グラウンドで、ミニバレーボールを市民体育館で開催いたしました。

昨年より約60名多い、606名の市民の皆さんにご参加いただき、各競技を通して、健康の保持と増進並びに市民相互の親睦と融和が図られたのではないかと思います。

5月31日には、令和2年に西之表市がヨガの聖地に認定され今年で5周年となることを記念して、市内4か所目の聖地として「ヘゴの自生群落」が追加認定されたことを受け、認定証授与式と一般社団法人全日本ヨガ連盟の大橋理事長による記念講演が行われました。また6月1日は、「ヨガフェス2025イン西之表市」を浦田海水浴場で開催し、約110名の方がヨガレッスンを楽しみました。

今後も本市の地域資源とヨガを組み合わせた取組を通じて、心身の健康づくりを推進してまいります。

次に農林水産業の状況について報告をいたします。

まず、令和6年度農業生産概況につきまして、概算値ではありますが農業・畜産を合わせて粗生産額が52億9,187万円となり、昨年度と比較して約6,675万円の減となっております。

主要品目の生産概況については、基幹作物であるサトウキビが生産量4万7,745トン、平均反収6トン785キロ、生産額10億7,184万円となり対前年度比7,359万円の増収となりました。

さつまいもについては、サツマイモ基腐病対策効果により被害が抑制され、さつまいも全体の平均反収は1,772キロ（+168

キロ) と向上したものの、さとうきび等への転換等により作付面積が減少し、生産額 8 億 4, 8 1 8 万円となり、対前年比約 7, 7 7 7 万円の減収となりました。

サツマイモ基腐病対策につきましては、引き続き、関係機関と連携し、圃場の巡回、農家への情報提供及び技術指導等に取り組んでまいります。

園芸品目の主要作物であるバレイショにつきましては、面積の減少及び霜^{そうがい}害等により生産量が前年度より 2 2 % 減少したものの、期間を通して高単価で推移したことから昨年比 3, 0 8 7 万円増の 4 億 9, 8 7 8 万円となる見込みであります。

畜産についてです。肉用牛の子牛は、価格の低迷が続き、前年度より 9, 7 0 6 万 7 千円減の 8 億 7, 1 4 1 万 2 千円となりました。しかしながら、昨年 1 2 月の競り以降、前年同月比を上回る価格が続いており、少しずつ回復の兆しが見えてきています。

酪農の生乳は、搾乳農家の減少もあり、昨年に比べ 1, 5 6 2 万 7 千円減の 7 億 9, 0 8 1 万 3 千円となりました。

飼料・資材価格の高騰による生産コストが高止まりで、依然として採算が厳しい状況にあります。

鳥獣による農業被害額については、農業者アンケートによると 4

90万4千円となっており、前年度より約90%増加しました。引き続き、被害防止に向け、捕獲活動への支援、ネット・金網柵による防護対策に努めてまいります。

林業については、木材チップ1,705BDT、原木2,140立米、製材113立米、その他林産品が696箱の出荷実績となりました。離島活性化交付金を活用し、林産品の島外出荷に係る海上輸送費の支援を実施しております。

水産業の状況ですが、種子島漁協における令和6年度の本市の水揚げ実績は、トビウオ・キビナゴの不漁により、速報値で前年度比3,300万円減の3億2,400万円となりました。

今年のモジャコ漁につきましては、3月20日に開始され4月17日に終了したと伺っております。

今年度も、漁業者の所得向上を目指し、水産物の安定供給と地域活性化が図られるよう、引き続き支援に取り組んでまいります。

それでは、本日提案いたしました議案についてご説明いたします。

本定例会に提出いたしました議案等は、西之表市税条例の一部を改正する条例など条例の一部を改正する専決処分報告3件、令和6年度西之表市一般会計補正予算など専決処分報告5件、令和6年度西之表市一般会計及び水道事業会計予算繰越計算書等の報告3件、公立学校情報機器整備に係る契約議案1件、水道工事監督者及び技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する議案が1件、

令和7年度西之表市一般会計補正予算など予算議案6件の合計19件であります。

主な議案について御説明いたします。

議案第45号は児童生徒に配布したタブレット端末の更新に伴う契約について、議案第46号は法令の一部改正に伴う条例の一部改正について、議案第47号から議案第52号は、令和7年度西之表市一般会計及び特別会計等の補正予算であります。

一般会計補正予算の主なものは、令和6年度の市たばこ税収入額が、国が定める課税定額を超えたことによる市たばこ税県交付金を含む財政管理費に1,075万9千円、国庫補助金内示にともなう道路メンテナンス事業を含む道路橋梁維持費に3,468万3千円、その他、5月1日より燃料油価格変動調整金の見直しによる高速船料金値上げに伴う各費目に旅費の増額と4月1日付け人事異動に伴う人件費の増減を計上しております。

この結果、歳入歳出予算の総額に1,115万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ149億1,859万7千円とするものであります。

なお、人事案件及び条例の一部改正等、後日、議案の追加を予定しております。

議員各位の御審議のほどよろしくお願いいたします。

以上で私の市政に対する所信表明及び提案理由の説明といたします

す。ありがとうございました。

令和7年6月11日

西之表市長 八板 俊輔